

# 時の針

発行  
 児高同窓会  
 会長 梅沢 仁  
 事務局 児玉町八幡山  
 410 県立児玉高校内



## ごあいさつ

同窓会長 梅沢 仁

新秋の候会員の皆様には、ますますお元氣にてお過しのことと存じます。

年々新入会員をお迎えして、その数約一万五千余になる大集団になりました。そして会員の活躍なされる舞台は、誠に広範囲に涉つてめざましく且つ力強く、心より喝采を送る次第であります。

本年二月六日埼玉グランドホテル本庄にて、親睦委員会のお骨折りによって、新年顔合わせ会が約二百人の参加で盛大に催されました。その時の事で、高校第十一回卒業生の有志が、多数参加して、いま私と岩田校長先生に「現在の私達が在るのは児玉高校を出たからです。ですから母校と地域にお礼をしなければならぬ」と思っています。何か出来る仕事があったらお手伝いさせて下さい」と挨拶に来てくれたのです。感動しました。顔を見合せてよるこびました。それから会催す色々な行事に以前から参加して下さる

会員と若い世代の会員とが、人間愛と母校愛とによって結びあえた美しい姿をそこに見たのです。

ただいま本会では会活性化のために組織委員会が大きな仕事に取り組んでいます。卒業期別役員網の整備です。それは、同期の情報、同期生の住所の変更、同期会開催による親睦等、そしてその事は先輩後輩との連けいを持つ為に資する事が出来、その上に会活動に参画していただく事によって非常に大きな得するものがあるのです。

その事での御協力をお願いが、とどきました。節は格段のご配慮をおねがいするものです。

会員の親睦と、母校の応援という目標をあげて、会員の理解と協力のもと、役員心をひとつにして努力して参りました。

六委員会の精力的活動、校長先生を初めとする学校、関係団体との連けい等々。立派な業績をあげて来りました。

同窓会は母校あつての事です。一万五千余の会員の熱と力とを結集する事が出来れば、一大事業も成し得ると思えます。

その事によって地域に奉仕し、母校に元氣をつけ、学生に夢と希望を与えるのです。そこで会員の皆様にごの事業への意欲的参加を要請する次第であります。

いまこの時、会と児玉高校とを考えると次の二つの事柄が大切なものとして挙げられます。

一つは四年後にせまる児玉高校創立七十周年のお祝いをしたいということ。更に一つは母校が特徴ある高校として地域に愛されるものであって欲しいということ。そして隆々発展する母校であれと心から念じ上げるわけですから、この度本会発展の為に長い間、副会長(親睦委員長)として多大なご尽力を賜りました。星野ひろ子様が、ご都合によりお辞めになりました。ご活躍なされたご功績に心より感謝申し上げます。お礼を申し上げます。ありがとうございました。今後ともご自愛の程をお祈りいたします。

私達役員一同懸命に努力をいたしてまいりますので皆様にも絶大なるお力添えをお願いいたします。終りに同窓生各位のご清栄を祈念申し上げてごあいさついたします。

## 本部役員と理事

- 会長 梅沢 仁
- 副会長 日向千江子・大沢 貞夫
- 川辺 昇・武田 広研
- 貫井 公博
- 石井 敏郎 (事務局)
- 徳世みどり・小茂田洋子
- 吉川 幸男・林 喜一
- 四方田修一・芳野 勇
- 校内理事

理事

- 関根 フサ・飯島美智子
- 野口多喜子・小林 俊雄
- 松村 康江・栗本美智枝
- 新井 初枝・西沢 勇
- 吉川 音絵・根岸 俊一
- 高木 清憲・中村 愛子
- 立花 勲・藤森 武
- 黒沢 洋子・永尾 清一
- 根岸 寛・塚本 隆明

昭和62年度事業報告



- 4月19日 総会、於東京帝国劇場地下浜田屋(176名バス3台)観劇「風とともに去りぬ」154名・都内バス遊覧22名
- 10月1日 同窓会報(第3号)の発行及びテレホンカードの製作(1組3種類3,300枚)
- 11月5日 同窓会講演会、於母校講師 木村広子氏(高校第4回卒業生)親睦旅行、於伊豆熱川温泉(58名)
- 11月15日 新年会、於本庄埼玉グランドホテル(138名)入会式、於母校 会長ほか役員出席
- 2月6日
- 2月7日
- 3月8日

総会に参加して

四月十七日、昭和六十三年年度児玉高校同窓会総会に参加させていただきました。

何と言いましても総会の魅力は親睦を目的とした観劇(今年、宇野千代原作、山本陽子主演、帝劇公演「おはん」)その後浜田屋さんでの総会、会食です。私達の同期生も今年は十六名参加させていただき同期の同窓会も同時にさせていただきましたような楽しさでした。総会には今年で五度目の参加になります。年ごと同期の参加者も増え、本庄・児玉方面の間だけでなく東京、高崎の方も友達からのさそいで輪が広がっております。……総会という一般的なには、学校の体育館等で開かれることが多いようですが、児玉高校同窓会総会は、個人ではなかなか行くことの出来ない観劇をしながらという楽しい企画に、星野親睦委員長さんの並々ならぬご努力がうかがわれ私共皆感謝しております。また他の同窓会活動に参加させていただきましても、その一つ一つに梅沢会長さんを中心とする諸先輩方の熱心な活躍と「和」が感じられ、また昨年の総会の席で児玉高校のルネッサンスを図りたい、と話された岩田校長先生の

「情熱」に感動し、児玉高校を支える方々の大きな「温かさ」を感じます。他校には見られない立派な児玉高校同窓会活動の増々の発展と今後の児玉高校に大きな期待をよせている一人です。

- 講師 高橋 剛 桶川西高校
- 非常勤講師 落合明弘 退職
- 教頭(定) 持田敬夫 熊谷商業高校
- 教諭(〃) 野口輝代 皆野高校
- (転入・新任)
- 教頭 高瀬昭二
- 教諭 間庭 賢・丸山修史
- 新島隆彦
- 講師 中島忠之
- 実習助手 福島恭子
- 非常勤講師 久米 実・青木美枝
- 教頭(定) 田中孝夫
- 教諭(〃) 井上和男
- 業務主事(〃) 穂刈ヒサ子



昭和63年度 教職員人事異動

(敬称略)

- (転出・退職)
- 教頭 清水国男 熊谷高校
- 教諭 奥野和昌 妻沼高校
- 岩田芳夫 秩父高校

▲テレ力報告▼

昨年ご案内の同窓会オリジナルテレホンカードの発行につきましては、各位のご協力をいただき当初予定のほか2回の再版を重ねることができましたことを深く感謝申し上げます。また新聞(朝日・毎日・埼玉・埼玉北よみうり)児玉町広報等に掲載され、母校のPRを兼ね、理解と認識を願う目的も充分達することができたものと重ねて感謝申し上げます。

なお、残部も少しございますのでご希望の方は事務局までご一報下さるようお願いいたします。



# 金太郎アメ型人間では 通用しない

学校長 岩田 明

あるシンポジウムで、秩父セメント会長の諸井慶氏の話を聞く機会がありました。

日本の企業は戦後、技術を海外から持ち込んで、大量生産工程に乗せ、これを成功させるために、金太郎アメ型人間で、しかも偏差値の高い企業戦士をたくさん採用して生産能力をあげ、今日の繁栄を築いた。こうしたやり方が教育にも重大な影響を与え、受験戦争の原因を作ってしまった。

諸井氏はこのように指摘した上で、「ものが豊かになる中で、大量生産を支えてきた需要に変化が起きつつある。変わったもの、自分の個性に合ったものへと、需要はソフト、サービスに向かって多様化し、短命化している」との認識を立て、「消費への鋭敏な洞察力、ハイテクの技術、ハイセンスな才能が求められている。これからは金太郎アメ型人間では通用しない。一芸に秀でた人、新しい才能が必要になる」と結んだので

私は、この話を聞きながら、こ

れからの教育のあり方について、いろいろ考えさせられたのです。時代の潮流は、諸井氏が指摘するように、大きく変化しつつあります。日本をはじめ、先進諸国が競って教育改革に乗り出したのも、こうした時代の変化に対応する教育を創造しよう、との努力の現われ、と考えてよいでしょう。

同時に、いまの日本の教育界には、生徒の多様化にどう対応するか、という問題もあります。更に最近、特に、画一化された普通科高校の教育をどうするか、という深刻な課題もあります。これらの諸課題を一言で表現するならば、「これからの教育は、金太郎アメ型人間を育てていたので通用しない」ということに尽きるところです。

ところで、本校では四年後に迎える創立七十周年に向けて、本校教育の将来構想を策定し、こうした命題に対処することにいたしました。昨年度から「学校整備計画委員会」を中心に、ソフト、ハードの両面から、将来構想の検討に

入っています。私は、将来構想を策定するに当たって、その基本的考え方として次の三点が重要だと思っております。(一)、時代の変化に対応する教育を推進する学校 (二)、生徒急減に対応する魅力と特色のある学校 (三)、色の多様化に対応する「落ちこぼし」と「伸ばしこぼし」のない学校



将来構想の具体化については、まず、ソフト面では、本校普通科の一部を学科転換(英語科、理科、体育科、芸術科などへ)することの可能性について検討すること。普通科にコース制(人文コース、理数コース、英語コース、体育コース)を導入することの可能性について検討すること、などが考えられています。また、ハード面では、第二体育館、セミナーハウス、七十周年記念館、体育センターなどの建設の可能性について検討する必要があります。

「不易」にのみ固執すれば、教育は硬直化し、「流行」にのみ流されれば、教育はその本質を見失なうことになるでしょう。それでもなお、今日の教育の現状は、「流行」に柔軟かつ創造的に対処することを要請しているように思えるのですが、いかがでしょうか。

\* \* \* \* \*

# 恩師おたより

前号に続きまして恩師(旧職員)の先生方より御寄稿いただきました「おたより」をご披露申し上げます。ご協力に感謝いたしますとともに今後共御指導下さいますようお願い申し上げます。

## 思い出

門平啓祐先生

立派な会報を有難く感謝申し上げますが拝読いたしました。同窓会役員各位のご尽力に心から敬意を表します。私が在職したのは四十五年前のこと会報表紙の立派な校舎ではなく木造二階建のしょう酒なものでしたが、附近の森と調和した品格ある建物でした。当時学ばれた方々は母校として忘れられない事でしょう。私の手もとには当時新入生を迎えた記念写真と思われませんが門の側の小高い築山に全校生が重なり会った豆粒大の顔の並ぶ写真あるだけです。役員の名簿でも高女出の方は僅か五人ですから「高女は遠くなりにけり」の感がいたします。よき伝統のもと益々貴会のご発展を祈念いたします。お礼のごあいさつといたします。

## 私と児玉高校

関根みよ先生

群馬師範生徒引率の厳しい勤務で発病し、夫は実家宮内での療養生活に入った。やがて貯金は底をつき私は児玉高女に勤めさせられた。三才の次男は毎朝出勤する私の後を追って鎮守の森までも泣きながらついて来た。宮内の青い空を銀色のB29が白い飛行機雲の尾を長くひいて飛んでゆく日がつづく頃、夫は回復期の運動をさせて失敗し、床に就いて再び起てず、昭和十八年の暮あの世の人となってしまった。それからもう四十年余が夢のように過ぎた。私は昭和十九年春、母校本庄高女に移り二人の息子の次々の東京在学につれ、県南高校に転任させてもらった。今私は孫七人を恵まれ賑やかな日々を送っている。児玉高女でのあの一年が忘れられない。

## 私と児玉高校

西垣朝子先生 (旧姓亀山)

なつかしい児玉高の同窓会報を手にし感激しきりです。私が児玉高女に赴任したのは戦争も末期の昭和二十年です。児玉駅に降り立った時さあっと吹きつけて来た一陣の強風を今も忘れません。

## 近況

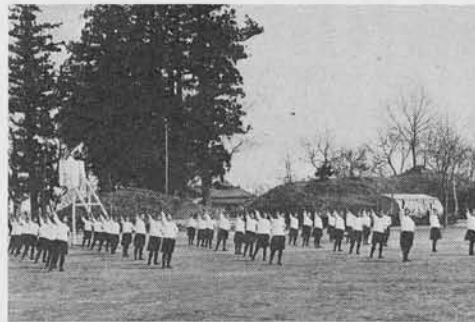
木村ふじ先生 (旧姓中村)

はじめの朝礼でクラスの先頭に立った時戦勝祈念のノリトと般若心経を唱えるのにはびっくり仰天、よどみないカンジイザイボサーの声をうしろに冷汗たらたら。お蔭で今でもお経はベラベラです。音楽を教えるどころか兵隊の雨がツバ縫製の監督と昼食のみそ汁の釜たきが仕事でした。生徒は仕事の出来高が成績評価ですから大へんです。都会から焼け出された生徒がぞくぞくと編入されるので一クラス七〇名にもなりました。遠い悲しみを伴った思い出です。

## 私と児玉高校

藤田保雄先生

私が児玉高校に勤めた二年八月は、終戦後間もなくの食糧難で社会が右往左往している時代だった。しかし精神的には解放感が満ち溢れていた、児玉高校もその例外ではなかった。小人教とはいえず男子はサッカーに青春の情熱を燃やし、女子はバレーボールに汗を流していた姿は印象的だった。独自の先生たちはともに青春の汗を流していた。総じて先生はみな若



体操風景(昭和7年)

よくおしゃべりをします。東京へお出かけの折はぜひお立寄り下さい。(夫と息子一家の六人暮らし)

く、三十六才の私が年長組にはいるくらいだった。岡校長や斎藤(佛)先生などずいぶん気が若く、活力に溢れていた。その上、生徒徒に接するのは初めてであった私にはすべてが新しい生活だった。担任した最上級の人たちは勿論、庭球部の人たち、図書部の人たちなど今も思い出すことができる、それが児玉だ。

### 人の道を学んだ 雉ヶ丘城趾

出牛 恒先生

歴史の香り高い雉ヶ丘城趾の新校舎に胸躍らせて移転した春四月。当時(大正十三年)の児玉町は卓球と蹴球のメッカで、卓球は二年連続「明治神宮競技大会」の県代表、蹴球は教員、町民チーム共斯界をリードし、「競技者精神」に徹していました。

蹴球は戦後も「児高」「埼大」チームの栄光を担い続けました。今、創刊号に酒井様の記事を拝し、「卓球部健在」に歓喜しています。

「社会の進歩と人々の幸せのために」と人の道を学んだ雉ヶ丘を、私は命の尽きる日迄「魂の故郷」と偲び続けるでしょう。梅沢会長を初め役員皆様の、同窓生の「心の灯」を点し、母校の未来創造への私心なきご精励に、

熱い感謝と敬意を捧げます。  
愛する母校の未来に栄光あれ！



### 近況

高田大三先生

昭和五十年三月熊谷女子高校長を最後に退職してから早くも十二年近く経った。最初の数年間は、母校熊高の教壇に立ったり前橋の大学予備校で受験生の指導をしたりしていたが、その後は読書と旅行とカメラの趣味で閑日月を過ごしている。国内の主な観光地や史跡には大抵行ったし、海外にも毎年のように脚を伸ばしている。その記録のアルバムが十数冊も出来たし、八ミリのフィルムやビデオのテープも沢山溜まってしまっ

た。その他この数年来市内の公民館から婦人学級や寿(ことぶき)教室の講師を頼まれて、中老人の人達を前にして中国の話をしたり中国文学を講じたりしている。また健康にも留意し、毎日四キロの早朝散歩を欠かしたことがない。(昭和六一、一〇、二八)

### 私と児玉高校

木山公二先生

先日、児玉高校同窓会報第二号をお送り下さいまして有難うございました。大変なつかしく読ませていただきました。会長の梅沢さんをはじめ、役員理事の方々にも数のお旧知のお名前を見出しました。掘越先生、斎藤先生の御寄稿のお便りもうれしく読ませていただきましたところですよ。

私は昭和二十七年四月に児玉高校で教職の第一歩を踏み出しました。昭和二十九年卒の中島、立川田村、西沢、吉川等の諸君の学年を持ちました。近隣地区からすぐれた素質の生徒が多勢いました。国立の一流大学にも多数進学し、児玉高校の意気も盛でした。私は児玉高校で教職の第一歩を踏み出したことに大変誇を感じています。(岡山県立井原高等学校 校長)



日本伝統の味と美



福助

埼玉県児玉郡児玉町大字児玉 2512  
 ・児玉本店 TEL 0495(72)0957  
 ・駅通り店 TEL 0495(72)3838  
 ・本庄店 TEL 0495(24)3364  
 ・藤岡店 TEL 0274(22)1991

レストラン 割烹 結婚式場

有限会社 福助

根岸 光 昭 23年卒  
 畑 幸子 昭 48年卒  
 江連千恵子 昭 51年卒

埼玉県児玉郡児玉町大字吉田林 410 番地  
 電話 0495 72 1180 FAX 72 4188  
 4122

### 私と児玉高校

新田純弘先生

私が児玉高校に赴任したのは昭和三十年四月、県外派遣に出られた故柳進先生の代役の非常勤講師としてでした。宿直や部活動の顧問までやらせていただき、任期の切れる春休みには修学旅行にまで参加させて戴きました。

翌年、任期が終了した後もわざわざ地理の単位数をふやしていただき、新しい行先が決まるまで勤めさせていただき、今更ながら当時の鈴木校長先生はじめ諸先生の恩情あるはからいに感謝の気持ちで一杯です。

現在、大宮東高校のサッカー部長をしておりますが、全国大会で勝つことが、私を育てて下さった児玉高校へのご恩返しになりますので、近い将来ぜひ実現したいと願っております。

### 私と児玉高校

棚岡純春先生

同窓会報(第2号)をお送り下さいまして有難うございました。題字「時の針」を拝見し、春毎に巣立って行った若人達の校歌が、我心中に響いて、まことに懐しく、私も在職当時を思い出しました。

県指導課においてになった恩師のお口添えで、着任したのは昭和二十九年九月中旬でした。会社勤めの経歴をもっていました。当時の経歴を思い出して、代は二十八才、若い駆出し教員時代を過ごさせて頂いたわけ、四年七ヶ月お世話になりました。二棟の木造校舎と講堂、定時制勤務でした。茂木光男主事先生、教務主任の浅見明先生はじめ、中島芳郎先生、百田師恵先生、それに家庭科の先生方、事務で書家の吉川潔先生と同じ職員室でした。今は昔、私も還暦を過ぎました。

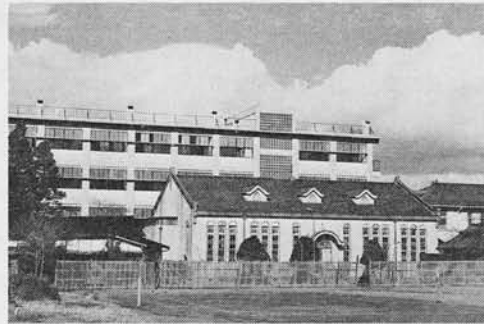
### 児玉高校に望む

本橋信治先生

私が児玉高校に在職したのは昭和三十四年四月から三年間であった。囀りや耕牛ゆるく歩を転ず

拙作ですが、当時は正門前でこんな情景が見られた。生徒の醇朴さや野性味は、地域の自然環境によるところが大きい。野性的な人はバイタリテイに富み、往々にして磨けば光る素質を秘めている。あのころ県北高校合同模試や学生科学賞などで実力を発揮した人達もいた。近況はよく分らないが、素質のある生徒をなるべく地域外へ流出させないで收容することが望ましい。それに、第一に学力の向上に努め、またスポーツの振興を計り、学校生活に活気を与えな

ければならない。同窓会の支援と地域の人々の理解を得て、児玉高校を魅力ある学校にしてほしい。



新校舎・第一期(昭和32年)

### 私の近況

飯島武一先生

約十二年間の児玉高勤務後、鴻巣高を経て昭和四八年深女高で退職、気がついたら、この吹上町に住んでいた。その後は、この町が必要とする事で私にできる事はやってきた。六年かかって吹上町史刊行、八年間の教委も終え、生涯学習に関係しているうち、いつか七五歳。恥じて引退後は昔の教え子とのきずなも太まり、のんびりと故郷の地も踏める。埼銀前でバ

スを降り、長沖に向って郵便局付近か、又は秩父県道を左にとって秋平橋に向う時、真正面にどっしり座って「よく来たね」と迎えてくれるのが、あの陣見山だ。特に晩春から夏にかけての柔かい濃緑の陣見山は、この土地生れの私に母なる自然の慈愛をしみじみと感じさせてくれる優しい山である。

### 私と児玉高校

瓜田文雄先生

私は、児玉高校の定時制に通学するかたわら、理科棟で実験助手として、昭和三十九年三月までの二年間を、新井正安先生、町田勝持先生を始め、諸先生方のお手伝いをさせて頂きました。特に町田先生は、界面化学に関する研究をされており、水の蒸発量測定装置を製作する事になり、電気に関する部分を私に依頼されたのですが、私も電気に関する知識は余りなかった為、参考書を捜しながら、試行錯誤の結果、完成させた事、又、2・4・D除草剤が植物の成育に与える影響の研究では、熊谷女子高で、研究発表できるまでにご指導を頂きました。この様に、私にとって、児玉高校の理科棟で一緒だった先生方の事が折りにふれ、懐かしく想い出されます。

### 私と児玉高校

須田裕久先生

私は大学を卒業するとすぐ昭和37年4月より3年間児玉高にお世話になりました。この間一年目は穏やかな生徒のそろった一年C組(男子17名、女子37名)、二年目はまじめな勉強家ぞろいの男子20名、女子34名の一年D組、三年目はいつも帰りのSHRでクラス全員の合唱が流れた二年一組(女子52名)を担当しました。又、丁度東洋の魔女が活躍し6人制が始まったバレーボール部、そしてバツテリイの中島、内笹井さんを中心にチームワークの良かったソフトボール部の顧問を楽ししい思い出を沢山作ることが出来ました。

今、児玉を離れて22年、川越南高に居りますが、時々児玉高の噂を聞き、又、同窓生の活躍を知り大変懐しく思い出しています。

### 児玉回顧

吉柳泰彦先生

児玉高は私の埼玉勤務の出発点として印象深いものがあります。此の学校では実に多くのことを学びました。僅か四年間でしたが、それも楽しく過ごした訳でもありませんが、少からぬ知己を得たし、

生徒の素朴さもなつかしいものがあるし、何より特筆すべきは郷里に居ては気づかなかったであろう社会の実相が否応なしに眼前に現われて来たことです。そしてその実相の認識が基盤になって、それからの私は少しずつ変わっていったようです。それが幸福に到る道なのか或いは不幸をもたらすものかを知るためには世界は余りにも混沌としています。これが宿命と云うものなのかも知れません。

最後になりましたが、児玉高卒業生諸氏の一層の御活躍を期待して止みません。

### 駆け出し教員の頃

関口靖人先生

昭和三九年、新任の保体教員として児玉高校に務め五年間過ごしました。秩父から通ったため、寄居から八高線に乗りました。谷間を走る秩父線とくらべ、広々とした平野(?)をゆったりと走る八高線は長閑そのものでした。マイカーは少なく、多勢の先生方が利用していましたが、五年間にいろいろなことがありました。プール建設、グラウンド拡張、東京オリンピック、また埼玉国体では児玉高校の先生方も活躍されました。当時は宿直制度があり、若い教員が集まり、酒に話に夜の更けるのを忘れることも度々でした。その頃の

生徒も三〇才半ば、良き親となり良き社会人として活躍していることと思えます。なお、私は小鹿野高校に務めています。

### 児玉高校の思い出

栗田竹雄先生

私が児玉高校に赴任して感じたことは生徒が余り校歌を歌わないと言うことである。修学旅行や運動競技の大会などではどの高校でも校歌をよく歌うが児玉高校では余り聞かれなかった。それは何故であろうか。校歌の歌詞が詩として文学的に優秀であると思うが近代感覚に乏しいと言うきらいがないであろうか。また曲が音楽的には芸術性の高い立派なものである。若さが不足して潑刺たる生徒の心の琴線に触れるものが少いと言えないであろうか。着任早々の校長が校歌の批判をするなどと言うことは出来ないことで話題にする機会もなかったが、創立七十年とか何かの節に校歌の再検討をして見ることはどうであろうか。

(暴言多謝)



## 木藤商店

木藤イセ子  
(高4回、昭和27年卒)

本庄市寿2丁目4-33  
TEL 0495-22-6558

事務機器 & 総合コピーセンター

## キト一商会

代表者 木藤利秀(昭、28年卒)

本店 本庄市千代田1-3-32  
TEL 0495-21-1727(代)

上里店 児玉郡上里町七本木2822  
TEL 0495-33-7120

### このごろ思うこと

末永征子先生  
(旧姓山口)

児玉高校より転出してから十五年の月日が経ちました。あれ程よく思い出していた日々もうすらぎません。でも、高崎線が八光線になり、埼京線が日丹線とついでに、北の言葉使いが数多く出てくる今頃、職場の人に児玉人まぢがいなしといわれています。大宮市の便利さ、浦和の落ち着いた空気に圧倒されていましたが、浦和通信制高校時代は、子供をかかえ四苦八苦しなから、県北人の人の良さにささえられ、仕事を続けることができました。何といってもたくましく生きぬく力は児玉高校時代につちかわれたものと思えます。しなやかに順応させ、心はのびのび生きていきたいと思っています。今日このごろ四十代です。

### 私と児玉高校

山越清一郎先生

私は昭和四十七年十二月一日付で定時制主事を命ぜられ、一年四ヶ月程御世話になりました。着任早々から梅沢会長さんには大変御世話になりました。初めて校歌に接した時、その崇高な精神に打たれ、感激した事を憶えています。四十八年の冬に浅間山が爆発しましたが、その灰が我が校舎にも降って来たのです。最初に発見したのは、当時教務主任をやっていた百田師恵先生で、丁度夕食を済ませて渡石を歩いて来た時、感ずいた。先生は降って来た灰を、感ずいて大笑いをして、自然の偉大さを話

### 私の近況

石井幸江先生

春は山の木々が若葉に染まり、夏は蝉しぐれの中、せせらぎに涼をとる、野鳥のかすかな動きに色鮮やかな紅葉が庭先に舞う、そして冬ともなれば氷柱の光が障子越しに見えかくれする四季折々の変化はともすると単調になりがち。ある時は、落葉掃きや草取りに土とともに汗を流し、また時間の経つのも忘れて趣味に打ち込める時間を幸福に思っています。たまに訪れる知人との会話も心の糧となり、心のおどる一瞬でもあります。「一期一会」私にとって大事な言葉となりました。歳を重ねた今、心静かに、心豊かに大自然のリズムの中に、生活することを心がけています。

し合いました。あれから十五年、時の針もめぐって、児玉の地に赴くことなく教員の生命を終わりました。楽しかった思い出の一駒です。



### 私と児玉高校

武藤ソノ先生

この度は同窓会報をご惠送下さりまして誠にありがとうございます。児玉に在籍すること十五年間、皆様にお世話になりました。不肖私が茶華道部の顧問の時、正式のクラブとして職員会議で承認いただいたこと、県の研究指定校で修学旅行の研究発表をされた時、発表者の一人に選ばれたこと、保

健活動優良校、学校安全努力校等で県の表彰を受けたこと、県の予防衛生大会で高校代表の研究発表者選ばれたこと、文部省の伝達講習会に出席したこと等、懐しい思い出ばかりでございます。皆々様の今なお不変のご厚情に感謝してペンをとりました。児高のご発展をお祈り申し上げます。

### 私の近況

石井 薫先生

二十一才だった昭和二十二年から二年間と、教頭としてその後三年半児玉高校に御世話になりました。順調にいけば六十一年三月停年退職、悠々自適の予定でしたが、昨年十二月一日から上里町教育長に就任ということになりました。間もなく一年になります。校長職に倍するような激職ですが、一年たてばなんとか自信がもてそうな気がしてきました。「凡人一石井」が私の人生哲学ですから、退職後は町の人々と肩の凝らない交際をし、皆さんと共に生きたいと願っていましたので、多忙の中にも町の人達とけいこで結構楽しくやっています。児玉高校、児玉農工と計十年児玉町で勤務しました。今でも月一回理髪のため児玉町まで通っていますので、時折学校へも顔を出しています。



### 私の近況

松田雅志 先生



児玉高校同窓会報「時の針」をご送付下さいましてありがとうございます。ございました。

私は昭和五十八年一月から同三月下旬の三ヶ月間、常勤講師としてお世話になりました。その三ヶ月という短い期間にもかかわらず校長、教頭先生をはじめ諸先生方特に体育科の先生方には大変お世話になり、感謝しております。

現在、県立妻沼高校で教員としてお世話になり四年目が終わろうとしております。六十二年三月には私自身として初めての卒業生を送り出すというところまできており月日がたつのは早いものだと感じるこのごろです。

部活のサッカーもようやくサッカーらしくなってきたところで、公私とも落ち着いてきました。

### 私の近況

細野 晃 先生

新潟です。十一月に入り、そろそろ冬仕度が始まっています。四年連続の豪雪が予想されます。三メートルを越える積雪、雪という

言葉から悪魔という連想がされる雪おろし……等々。

でもスキーですね。私も昨年度に任んでいます。私の管理なので雪おろしをしないでいいのです。それで、晴れた休日にスキーをおろしの為に屋根根のぼっている人達の白い視線を感じます……。

また、一階の窓は雪で埋まる冬が始まります。児玉での冬、真冬でもふとんを干すことができたころを思い出しながら、ペンを置くことにします。皆様お元気でお過ごし下さい。

(八六、一一、四出し)



入試発表風景(昭和25年)

### 私と児玉高校

原 ヤス江 先生

昭和二十六年から五十六年三月迄三十年間児玉高校に奉職させていただきました。着任した頃は戦争の影響もようやく薄らいで少々物資も出廻ってきた。と言っても就任にはお茶を呑むのにコップペンで済ませたのをよく覚えていた。校舎も旧校舎から徐々に近代的な建物に、すっかり変り昔の面影は全くない。

校長先生も九代変られた。多くの先生方の温かいご指導のもと、生徒達の若さ溢れる行動の中で大禍なく過ごせた事は仕合せである。山岳部、茶道部、家庭部の顧問をさせていたのだが、いまだに山岳部の顧問時代は忘れられない思い出を多く残している。

授業や部活では苦しみも喜びも多くありました。とにかく全力を注いだ事は大変仕合せでした。退職して早七年になります。学校に近しいか同窓会の行事には毎回参加させていだいておられます。時折お邪魔することもあります。発展をお祈り申し上げます。



全国にお花をお届けします  
フジテレビフラワーショップ加盟店

## 小林生花店

小林 俊雄 (高4回)

児玉店 児玉町新町144-3  
☎ 0495(72)1505代  
FAX 0495(72)4135  
本庄店 本庄市前原1丁目  
☎ 0495(22)3912

各社アイスクリーム卸し・  
牛乳、乳製品卸し(森永)

## 藤森商店

藤森 武 (高校20回卒業)

☎ 367 埼玉県本庄市南本町4884番地  
☎ 0495-22-5004 番  
FAX 0495-24-4261 番

### 私と児玉高校

戸谷純之助 先生

雑ヶ岡城趾での写生や教室での授業風景を歌に詠んでみました。

- ◎古城址の公園の池緑くよどみ家鴨三羽の浮きてあるのみ
- ◎吹き寄せられし落花は池の半ば閉じ残る半ばに家鴨遊べり
- ◎幼な児のよちよち追えば家鴨たち尻振って逃ぐバードウイーク
- ◎古城址の祠のほとり太き蛇人傍らにあるを怖れず
- ◎公園の石のベンチに盤刻み木の葉などを駒に将棋す
- ◎机間巡視のおが後ろより翔ばしたる紙飛行機が肩越しにゆく
- ◎俯向きてわが説諭聴く女生徒の鼻下にうぶ毛の髭ほのと伸ぶ
- ◎警報の出で大雪となるらしく午後のカットに教室沸けり
- ◎祖父(じじ)と孫ほど年令(とし)ちがう女生徒にバレンタインのチョコを貰いぬ
- ◎徹夜して描きしという怠生徒(なまげご)の拙なき作をいたわりて受く



### 【埼玉県立児玉高等女学校校歌】

一、武蔵野の  
きはまるところ  
真太刀はく  
人のおこりし  
史にのこりし  
つどうわがどち  
もろとも  
みくにのほこり  
高くかささむ

二、身馴川  
ながるゝところ  
くにつ文  
あつめし翁  
生れにける里  
つどふはらから  
もろとも  
いそしみのみち  
清くぞふまむ



### 討報

高女第11回卒業の阪本光江さん(旧姓真下)が昭和62年11月28日御逝去されました。阪本さんは、支部役員を長年に渡り、また昭和61年度から本部役員(監査役)として同窓会のためにご尽力下さいました。心より御冥福をお祈り申し上げます。

## 創立70周年記念事業 アンケート報告

前号の発送に際し、記念事業計画資料とするため、アンケートをお願い申し上げました。お忙しい中、多数の皆様よりご返事をいただきましたこと感謝申し上げます。今後の参考とさせていただきます。

### アンケート内容及び結果

- 一、会員名簿の発行について  
賛成38名・反対4名・無記入11名  
◎お願いします。◎名簿を見るたびに学生時代を思い出し、いつも楽しみにしています。◎便利に使用させていただいています。◎役員の方々は大変とは思いますが、できるだけ正確なもの(住所・TEL等)を記載して下さい。◎10年毎に正確な名簿を発行されたい。◎60周年記念の名簿がありますので今後のは必要ないと思います。◎必要ない、その分の費用を記念館にまわしたい。
- 二、記念館(同窓会館)の建設について  
賛成32名・反対3名・無記入18名  
◎記念館が建設出来ましたら結構なことだと思います。◎金がかかりそう。◎学生のよりどころにならなくては。◎会の団結を持って、実現してほしい。◎建設の主旨、利用、活用等について会員に呼びかけを……。◎三、記念誌の発行について  
賛成38名・反対1名・無記入14名  
◎意義あることと思います。◎歴史のある学校ですから誰でも読みたいような立派な記念誌を発行してほしい。◎高校生急激期に向かうおり、過去よりも、現状と将来への展望に力点をおく内容を望む。◎小冊子でも継続して行きたい。◎70周年は簡単なものにして、80周年に大規模なものを発行されたいかががですか。
- 四、その他について  
◎児玉高校賛歌を作る。◎石の彫刻を設置する。◎絵画を作成する。◎寄附金を集め学校(生徒)の必要とするものを購入する(パソコンなど)。◎皆様にテレホンカードを持って頂きたい。◎資金の事を考えながら行事を組んで下さい。◎意見は、それぞれ一部のみ、掲載させていただきます。



# 講演会報告

昭和62年11月5日(木)の午後  
母校体育館に於て第2回の同窓会  
講演会が開催されました。講師に  
高校第4回卒業の木村広子先生  
(女子栄養大学教授)をお願いし  
「若者よ体を鍛えておけ」の演題  
でお話しをいただきました。

先生は我が心の児玉高校として  
なつかしい高校時代、音楽が好き  
になったこと、跳でテニス大会に  
出場した思い出などハンズリーな  
時代だったがすばらしい恩師に多  
く恵まれ、心の豊かな高校生活を  
送ったことなどを語られました。  
そして専門分野である健康科学  
から、人類の歴史300万年の中  
で80年の人生は遺伝子に逆らうこ  
となく生活するのが良く、そのため  
は食生活が大事であること、環境  
が大切、自然の食物が良い、高校  
は最後の基礎作りの時代であり、  
食生活を通じて体を鍛えておく、  
強くなることは「ゆとり」を持つ  
こと、やさしい心ももてること  
であると話されました。

そのほか生徒諸君に大変有意義  
なお話しを数々いただきました。無事  
終了することができました。この  
ような機会を設定してくださった  
学校当局に感謝申し上げます。  
なお、講演の前には昼食会、終

了後は懇親会と、同期生を始め  
して多数の方々に出席していただ  
きましたことも報告いたします。



## クラス会 便り

- ◎高校第19回卒業生、63年1月2日 於本庄市埼玉グランドホテル、141名出席 なお同窓会記念として作成した豪華なアルバムを事務局へ寄贈
- ◎高校第20回卒業生、63年1月17日 於本庄市才武、133名出席 なお同窓会決算残金一五、三九〇円を事務局へ本会計寄附金として寄附

## 催しもの お知らせ

- ◎音楽部OB・OG会(こだまの会合唱団他有志、63年6月19日 於浦和市民会館、矢代正先生の作詞による「クラス会」等合唱)
- ◎高校第5回卒業生、63年8月21日、22日、於伊香保温泉さつき亭 石坂、50名出席
- ◎高校第8回卒業生、63年8月21日 於本庄市埼玉グランドホテル110名出席 なおテレカ販売手数料二四、〇〇〇円を事務局へ寄附
- ◎高校第3回卒業生、63年8月27日、28日 於水上温泉ホテルじゅらく、65名出席
- ◎高校第11回1年B組(平賀先生担任)卒業生、63年6月19日 於本庄市才武、26名出席

## ◎講演会

(母校の在校生諸君を対象に行ないますが、都合のつきまします会員各位の参加をお待ちします)  
昭和63年11月11日(金)  
午後1時より3時まで  
母校・体育館

畳工事一式請負・畳床製造販売

# 山田製畳

代表 山田孝治(昭43年卒)  
表 山田棲子(昭34年卒)  
一級技能士

埼玉県児玉郡児玉町大字児玉210  
TEL (0495)72-1287



### BREAD and CAKE

手作りパンと  
ケーキのお店  
フレッシュホームベーカリー

## マロン

代表 田端泰弘  
田端祐美(旧姓田島)昭34年卒  
田端百合子 昭61年卒  
本店 埼玉県児玉郡児玉町大字児玉172-2  
TEL (0495)72-1258

講師 曾根伸穂氏 高校第11回  
卒業生、一級建築士(株)ア  
イテック計画代表取締役

※ 申込メ切 63年10月28日

◎ 親睦旅行

とき 昭和63年11月20日(日)  
21日(月)

集合・出発場所

1. 児玉高校7時

2. 本庄駅南口7時30分

3. 東京駅丸の内南口は  
とバスのりば9時30分

ところ 伊豆・土肥温泉

桂川シーサイドホテル(電  
05589(8)1115

かいひ 25,000円(宿泊・昼  
食・バス・見学料等)

のりもの 観光バス

見学場所 江川邸・伊豆洋蘭パ  
ク・鎌倉東慶寺ほか

※ 申込メ切 63年10月20日

◎ 新年会

とき 昭和64年2月4日(土)  
午後3時より

ところ 本庄市・埼玉グランドホ  
テル(電0495(21)  
2111

かいひ 4,000円

※ 申込メ切 64年1月21日

◎ 総会 (昭和64年度)

とき 昭和64年4月23日(日)  
集合・出発場所

1. 児玉高校 8時20分

2. 本庄駅南口 8時40分

3. 帝國劇場前11時10分

東京千代田区・帝國劇場  
地下1階(帝國浜田屋)  
電03(216)24

58

5,000円(バス・昼食  
・懇親会費)

かいひ

コース

1. 帝國劇場公演観劇、「王  
様と私」松平 健主演

入場料S席10,000円

2. 都内バス遊覧 横山大観  
記念館、朝倉彫塑館

弥生美術館等を見学予定

※ 申込メ切 64年3月10日

なお、観劇のメ切は予約  
のため、63年10月20日

(催しもの申込先)

石井(事務局)児玉高校内  
電0495(72)1591

「部活紹介」

バスケット部

(女子)

主将 飯嶋 幸恵



私達女子バスケット部は、三年  
生十一名、二年生九名、一年生十  
二名で顧問の高木先生の御指導の  
もと、毎日の練習に励んでいます。  
去年の夏から今年の夏までの行  
事と成績は次の通りです。  
昭和六十二年度  
研修試合  
県北選手権大会 三位  
一年生大会 優勝  
新人大会県北予選リーグ 準優勝  
新人大会地区代表 準優勝  
新人大会県予選 ベスト八  
第二十七回NHK杯 四勝四敗  
昭和六十三年度  
関東大会県予選 ベスト六  
関東大会 一回戦敗退

このように夏には研修試合が行  
われます。これは児玉町全体の協  
力により、十数校が集まって、一  
つでも多く試合ができるようにな  
っています。冬には、新潟市で行  
われた第二十七回NHK杯に招待  
され出場しました。新潟県内四校  
県外四校が集まりリーグ戦を行わ  
れます。六月十一・十二日に行われ  
た関東大会には、八年ぶり十一回  
目の出場となりました。一回戦目  
去年に引き続き今年のBブロック  
優勝校の神奈川県立商工高校とあ  
たり、惜しくも敗れてしまいました。  
しかし、私達にとって大変貴重  
な経験となりました。これを土  
台に、さらに大きく前進し、関東  
大会、全国大会目指して頑張っ  
ています。

編集後記

例年になく冷夏の中、第4号の  
編集作業終了。マンネリにならず  
皆様に喜んでいただける「時の  
針」であれと願いつつ……  
星野副会長辞意とても残念、口  
八丁手八丁の星野さんの活躍や思  
い出は多すぎて言葉にならず。再  
度の復帰をお待ちするばかりです。  
会報へのご意見ご希望を、また  
クラス会便り等のお知らせ原稿を  
ぜひ事務局までご一報下さい。